

行政文書非公開決定通知書

2 観名保第 149 号
令和 2 年 12 月 28 日

名古屋市民オンブズマン
代表 滝田 誠一 様

実施機関

名古屋市長 河村 たかし



令和2年12月22日付けで請求のあった行政文書の公開については、名古屋市情報公開条例第10条第 2項の規定により、次のとおり公開しないことと決定しましたので通知します。

行政文書の名称	・名古屋城天守閣木造復元事業に関し、 2020 年 9 月 18 日名古屋市会本会議 河村市長発言「文化庁からはとにかく進めましょと、 ただ学者の皆さんとはみんな合意してやってください ねと。」の根拠がわかるもの ・名古屋城天守閣木造復元事業に関し、 2020 年 12 月 21 日名古屋市長定例記者会見 河村市長発言「文化庁からは、議会でも答弁しましたよ うに、まあ前へ進めましょと。ただ、専門家、学者、 専門委員の皆さんとは仲良う、仲良うじゃないけど話を ちゃんとまとめて進んでくださいねと。」の根拠がわかる もの
公開しない理由	請求に係る行政文書は、作成又は取得しておらず、文書が 存在しないため非公開とします。
備考	<決定を行った所管課・公所> 観光文化交流局名古屋城総合事務所保存整備室 TEL 052-231-2488

- 1 この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して 3 箇月以内に、名古屋市長に対して審査請求をすることができます。
- 2 この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日（審査請求をしたときは、裁決書の送達を受けた日）の翌日から起算して 6 箇月以内に、名古屋市を被告として（市長が被告の代表者となります。）処分の取消しの訴え（取消訴訟）を提起することができます。なお、6 箇月以内であっても、処分又は裁決の日から 1 年を経過すると取消訴訟を提起することができなくなります。